



横浜市内初の取り組み！！

横浜駅東口地下街「横浜ポルタ」

外国人に対する急病時等の聞き取りシートを導入

横浜新都市センター株式会社（本社：横浜市西区、取締役社長：小谷 昌）が運営する「横浜駅東口地下街ポルタ」（以下「ポルタ」という。）では、3ヶ国語（英語、中国語、韓国語）による「急病人・けが人等の聞き取りシート」（以下「シート」という。）を横浜市西消防署の協力を得て作成しました。

ラグビーワールドカップ2019日本大会や2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会開催を控え、横浜駅東口周辺を訪れる多くの外国人の方が、もしも事故や急病により救急車を呼ぶことになった場合でも、救急隊が到着するまでの間にポルタ防災センター職員がおおよその症状を聞き取ることで少しでも不安をやわらげ、救急隊への適切な情報提供により救急隊の迅速な応急処置の一助となるよう努めて参りたいと考えております。

1. 外国人に対する急病時等の聞き取りシートの概要

(1) 運用開始

平成28年11月8日（火）

(2) 使用場所

横浜駅東口地下街ポルタ

(3) 使用言語

英語、中国語、韓国語

(4) 使用方法

ポルタ街内で発生した外国人の方の急病や怪我などの救急事象に対し、ポルタ防災センター職員等が119番へ救急要請をした場合、救急隊が到着するまでの間にポルタ防災センター職員が症状等を聞き取るか、傷病者にシートを指差ししてもらい主訴たる症状を確認します。

その後、シートは、到着した救急隊の救命士等に手渡し、病状等を検討する判断材料のひとつとして活用してもらいます。

(5) 聞き取り内容等

①何が起こったのか（急病なのか、怪我なのか）

②どこが痛むのか、どのような症状なのか（部位別及び症状別表 ※指差し可能）

③その他

この資料に関するお問合せ先

横浜新都市センター株式会社 総務部防災保安担当部長 牧島（マキシマ） 電話 045-453-2619

参 考

1. 横浜新都市センター株式会社について

- (1) 代 表 者 取締役社長 小谷 昌
- (2) 本 社 所 在 地 横浜市西区高島 2-12-6
- (3) 設 立 昭和 55 年 12 月 20 日
- (4) 主 な 事 業 内 容 横浜新都市ビル、横浜ポルタおよび横浜駅東口地下駐車場の管理運営

2. 横浜駅東口地下街「ポルタ」について

横浜駅東口に直結した地下街であり、ファッション・雑貨・グルメ・サービスと幅広いジャンルで、116店舗が軒を連ねるショッピングセンターで、「人にやさしい、あなたにうれしい。」を理念としています。

- (1) 開 業 昭和 55 年 11 月 7 日
- (2) 売 り 場 面 積 9, 300㎡
- (3) 店 舗 数 116店舗 (平成 28 年 10 月末現在)
- (4) 営 業 時 間 10:00～21:00 (飲食店 11:00～23:00)
- (5) そ の 他 外国人利用者の方にも的確に災害情報を伝達することを目的に、平成 28 年 3 月 24 日からポルタインフォメーション (案内所) に設置した文字表示盤により、4ヶ国語 (日本語、英語、中国語、韓国語) による災害情報の提供を行っております。